

# とやま

TOYAMA PREFECTURAL REPORT



4

1998 No.351



# 立山に向かってナイスショット! ——シティゴルフとやま

レポーター：川端詩乃さん（洗足学園魚津短期大学）  
（表紙の人）



▲フィニッシュは、こんな感じかな？



▶ バターも練習できます。



▶ バンカーショットって難しいですね。



▲フロントでプリペイドカードをチェック

最近では若い女性の間でもゴルフがブーム。今回、私が訪れたのは、コース感覚で練習ができるという好評の富山県ゴルフ練習場「シティゴルフとやま」です。  
さっそく同練習場支配人の片岡さんに練習打席へ案内してもらいました。打席は一階、二階あわせて六十四あり、自動的にボールをセットしてくれるオートティーアップ・システムを採用。フェアウェイは全面天然芝です。全体に起伏があつて、実際にゴルフコースにいるような雰囲気練習することができるんですよ」と片岡さん。また、打席から正面に広がる雄大な立山連峰の景色もなかなかのもの。みなさん気持ちよさそうにショットしていました。

うまく当たりませんでした。スイングを教えるといううち次第にボールが上がるようになりまし。片岡さんに「なかなか筋がいいですね」と褒められ、嬉しくてつい夢中になってしまった私です。また、建物に隣接するバターとバンカーの練習場では、コースでの実践を想定して練習できます。さすがにバンカー・ショットは難しく、なかなか脱出できなくて四苦八苦。でも、今回、ゴルフの楽しさの一端にふれたような気がします。私もこの春から始めてみようかな…。

皆さんもシティゴルフとやままで、立山に向かってナイスショットしてみませんか。



## 夢は世界を舞台にプレーすること

### サッカーU-16日本代表候補 西野 泰正君



「自分のプレーをどんどんアピールして、代表入りを目指します」と決意を語るのは、先頃、サッカーのU-16（十六歳以下）の日本代表候補FWに選ばれた西野泰正君。

「小さい頃から兄がサッカーをやっているのを見てきたので、小学校に入ると当然のように清水町小学校スポーツ少年団のサッカークラブに入部しました」。中学に入ると、より高いレベルでのサッカーを求めてFCひがしに所属。三年連続で全日本クラブジュニアユース選手権に出場を果たします。特に、昨年同大会では、ヴィッセル神戸やコンサドーレ札幌といった強豪ジュニアチームを破り予選リーグを突破。決勝トーナメントでは、関東一の実力を誇るジェフ市原ジュニアユースに惜敗し、涙を飲みました。「こちらがずっと押し気味でした。でも、終盤の決定的なチャンスを自分はずしてしまっただけです。あれが決まっていれば勝てた試合だったので残念です」と悔しさをにじませます。



さて、このたびの選考で西野君が最も評価されたのは、FWに要求される優れた身体能力と外国人に對抗できる一八二センチという身長。「高さを生かしたヘディングとポストプレーが得意です。でも、もっと練習してシュートの正確性を高めたいですね」とさらにレベルアップを目指す西野君。また、ゲームの中でとっさに浮かぶイメージ通りのプレーで得点できたときが、最もサッカーの楽しさを感じる瞬間だといいます。

ところで、日本を代表するストライカーへと着実に成長している柳沢敦選手（鹿島アントラーズ）もFCひがしのOB。「プロ入りする前から柳沢選手のファンでした。もちろん一番好きな球団はアントラーズです」といつこり。この四月から富山第一高校に入学し、新たなスタートを切る西野君。「Jリーガーになって、できれば世界を舞台に活躍するのが小学生の頃の夢なんです」。その夢の実現に向け、いま、大きな一歩を踏み出しました。

## 4 CONTENTS

とやま遊学感 / シティゴルフとやま	表紙
ひとアズとやま / サッカーU-16日本代表候補 西野 泰正君	表紙
特集 / 夢と希望をばぐむ二十一世紀の創造 平成十年富山県予算 / PINUP TOYAMA 写真/谷川昭夫 (富山県写真家協会会員) 詩/上木行博 (富山現代詩人会会員)	表紙
ふるさとみてある記 (大山町)	1
① こんべ祭り	2
② えびるん企画	8
③ イギリス文化に親しむ会	10
エッセイ / 酒井初江 (富山県バドミントン)	12
トピックス / 第40回自然公園大会参加者募集 県からのお知らせ	13
暮らしのアドバイス	14
とやま水紀行 / 縄ヶ池 (城端町)	表紙



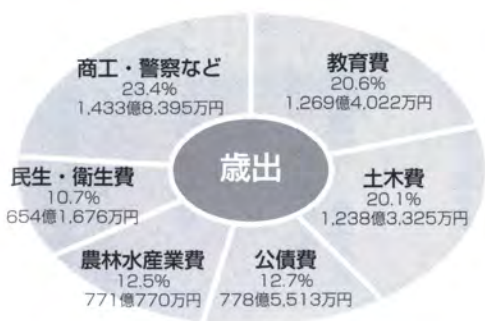
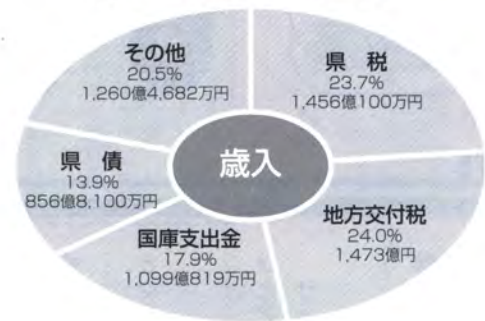
# 夢と希望をはぐくむ

## 21世紀の創造

～平成10年度富山県予算～



平成10年度 一般会計歳入・歳出予算額  
6,145億3,701円



平成十年度の富山県予算は、従来にも増して厳しい財政環境のもとで、積極的に行政改革に取り組みとともに、予算編成にあたっては創意と工夫をこらし、厳しいなかにおいても県民が夢と希望を持てるよう努めました。

**第一に、財政の健全化を着実に進めることとし、歳入については、県債発行の抑制や地方交付税措置のある有利な県債の活用、歳出については、徹底した事務事業の見直しや経費の節減合理化等に努めました。**

**第二に、県民ニーズの高い施策を積極的に進めることとし、健康福祉の増進や環境対策に重点を置きました。また、景気の現状に鑑み、緊急経済対策として中小企業金融対策や中心市街地活性化対策などに取り組んでいきます。**

**第三に、二十一世紀の県づくりを積極的に進めることとし、環日本海環境協力センターの組織の拡充など環日本海施策に積極的に取り組むとともに、教育ネットをはじめとする情報化施策、国際健康プラザや高速交通体系の整備などを着実に推進するほか、2000年とやま国体の準備などを進めます。**

以下、「明日を拓く人づくり」「魅力ある郷土づくり」「活力ある産業づくり」の政策の三つの柱に沿って主な事業を紹介いたします。

《特集》

# 明

日を拓く人づくり

(2136億5653万円)

## 一 健康・福祉の増進

(976億9587万円)

### ●健康・福祉社会の確立

県民福祉条例に基づいて福祉基本計画を策定し、高齢者や障害者に配慮した福祉のまちづくりを総合的に進めます。また、地域総合福祉の拠点となる総合福祉会館の整備を進めるとともに、福祉マップの作成や福祉情報システムの構築に取り組みます。

### ●生活のなかの健康づくり

総合的な健康づくりの拠点として国際健康プラザの整備を進めます。また、保健所を再編整備するほか、市町村の保健活動や保健センターの建設に対し支援するなど、地域における保健機能を強化します。



さらに、精神障害者の自立と社会復帰を促すため、授産施設や生活訓練施設等の設置を支援するほか、精神科救急医療体制を整備し、休日や夜間の医療を確保します。

### ●スポーツ・レクリエーションの振興

2000年とやま国体の競技会場となる西部総合体育館や福光射撃場などの整備を進めるほか、開催機運を盛り上げるため県民運動の展開を支援します。

### ●社会福祉の充実

平成十二年度からの公的介護保険制度の導入に備え、全市町村で要介護認定の試行を実施するとともに、市町村の介護保険事業計画策定を支援します。

また、市町村のホームヘルパー増員やヘルパーステーション設置に対して支援するなど、在宅福祉の充実に努めるほか、特別養護老人ホームやデイサービスセンターなどの施設整備を積極的に推進します。

- ・さらに、すこやか子どもプランに基づき、子どもを生育しやすい環境づくりを進めるとともに、二十一世紀を担う子どもたちの活躍を支援する施策を総合的に推進します。
- ・セーナー苑の改築整備助成
- ・在宅精神薄弱者を対象とするデイサービス事業に対する支援
- ・中央病院に最新鋭の医療機器を導入
- ・黒部市民病院内に設置される地域救命センターの整備運営支援



## 二 生涯学習の推進

(1064億5842万円)

### ●生涯学習基盤の整備

県立図書館の増改築や資料センターの整備を進めるほか、県民生涯学習カレッジについて、四つの広域学習圏ごとの講座を充実します。また、大人への第一歩となる十二歳について考える会を支援するとともに、児童の代表が富山県の将来について討論する子ども県議会を実施します。

### ●学校教育の充実

いじめや登校拒否等の問題に対処するため、教員カウンセリングの養成やスーパーバイザーの活用等による教育相談・指導を充実するほか、各中学校区単位でいじめ防止事業を推進します。

また、県総合教育センターの教育ネットに接続する県立学校を拡大するなど、インターネットを活用した教育を進めます。さらに、県立高等学校について、生徒減少期における高等教育のあり方を検討します。



- ・私立高等学校と私立幼稚園の経常費助成の拡充と、私立高等学校のスポーツ文化活動への助成の拡充
- ・特殊教育諸学校の校舎増築とスクールバス路線の拡充

# 夢と希望をはぐくむ21世紀の創造

～平成10年度富山県予算～

《特集》



### 三、科学・文化の振興

(41億5649万円)

#### ●科学・文化を担う人の育成

県立大学において、大学院生物工学専攻博士課程と短期大学部専攻科を開設するとともに、工学部にソフトウェア工学講座を設けます。

#### ●文化のふるさとづくり

国宝に指定された瑞龍寺について展覧会の開催等を支援するほか、国指定重要文化財の勝興寺の保存修理や、五箇山の合掌造り集落の家屋の修繕と体験交流施設としての活用事業などに助成します。

また、小矢部市桜町遺跡について調査と活用を積極的に支援するほか、大山町の恐竜足跡化石についても保存と活用に努めます。



瑞龍寺仏殿



#### ●芸術文化活動の振興

県民文化条例に基づく県民文化計画を推進するとともに、県民芸術文化祭や障害者の地域文化祭等を支援します。また、伝統芸能の継承活動や、民間団体が行う広域文化交流事業に助成します。

・水墨画を中心とする新美術館の整備

・第六回世界こども演劇祭(平成十二年)の諸準備

### 四、若者と女性の力を社会に

#### ●若い力の発揮

(20億5942万円)

とやま若者サミットの開催など、若者のネットワークづくり・地域づくり実践活動を支援します。また、近く最終プログラムが決定される「200X年 県民が燃えるプログラム事業」については、実行組織の発足に支援協力します。

#### ●青少年の健全育成

親子の学習会や体験活動の実施に対して助成する親子ふれあい塾支援事業を行うなど、家庭教育施策を拡充します。



#### ●女性の能力の発揮

とやま男女共同参画プランに基づく諸施策を推進するとともに、同プランの副読本を作成し、高校生の男女協

# 魅力

力ある郷土づくり

(2310億9509万円)

### 一、快適な暮らしの実現

(416億5901万円)

#### ●生活の安定と安全の確保

救助装備の充実や自主防災組織の育成のほか、災害時に拠点となる公共施設等の耐震調査や補強工事を行うなど、総合的な防災対策を推進します。また、砺波広域圏の消防組織の広域再編にともない、通信指令施設の整備に対し助成します。



#### ●快適な環境の形成

ダイオキシン類の排出を抑制するため、ごみ処理広域化計画に基づくごみ処理施設整備に対し助成します。また、大気中のダイオキシン類の濃度測定や、産業廃棄物焼却施設の一斉点検調査を実施します。



立山黒部アルペンルートにハイブリッドバスを導入

このほか、風力発電などクリーンエネルギーの利用や廃棄物発電の導入可能性について調査します。

### 二、魅力ある地域づくり

(285億8496万円)

#### ●いきどろある県づくり

立山黒部アルペンルートへの低公害ハイブリッドバスの導入に対する助成  
交通安全博物館の再整備

富岩運河環水公園や岩瀬スポーツ公園などの都市公園を整備するほか、総合運動公園の後期基本計画を策定するなど、全県域公園化構想を推進します。

また、2000年とやま国体に向け、公共施設等を案内する道路標識を計画的に整備するとともに、環境美化の調査を実施します。

・中央植物園に中国雲南省の植物の展示栽培温室を整備

・陸上競技場に大型映像装置を整備



▲富岩運河環水公園

### 三、県土の保全と活用

(962億5977万円)

#### ●自然の保護と利用

新立山自然保護センターの整備を進めるほか、立山カルデラ砂防博物館を開館し、雄大な自然や砂防事業を紹介します。また、八月に立山山麓において第四十四回自然

### 五、長寿、余暇社会への対応

(32億8631万円)

#### ●長寿を支えるしくみづくり

いきいき長寿財団の事業等を支援するほか、高齢者の生きがいと社会参加メニュー事業を実施するなど、生きがいと健康づくり施策を推進します。

#### ●余暇生活の充実

県民ボランティア総合支援センターによるボランティア団体のネットワーク化や交流活動事業を支援します。



公園大会を開催し、本県の豊かな自然を全国に紹介します。

#### ●水利利用の促進と全県域下水道化

子撫川水道の渇水時対策として、和田川水道との連結工事に着手します。また、神通川左岸流域下水道や小矢部川流域下水道の建設を進めるとともに、農村下水道の整備や合併処理浄化槽の普及を促進するなど、全県域下水道化構想を推進します。

・国民宿舎立山荘の改修整備

・日本海博物館の基本計画策定

・レーダーによる雪観測システムの研究



▲新立山自然保護センターイメージ図

### 四、交通・情報通信体系の整備

(630億6089万円)

#### ●広域交通体系の整備

北陸新幹線の石動・金沢間及び糸魚川・魚津間の建設工事の促進を図ります。また、東海北陸自動車道、能越自動車道の建設を促進するほか、地域高規格道路など幹線道路網の整備を進めます。



▲整備が進められる伏木外港



富山空港については、拡充整備構想の具体化に向け基本計画を策定するほか、新たに開設される大連便の利用促進など路線の維持拡大に努めます。

伏木富山港については、伏木外港の建設を推進するとともに、新湊地区においてコンテナ貨物の増加に対応した多目的国際ターミナルなどの整備を進めます。

### ●情報通信基盤の強化

本県の情報化施策を総合的に進めるため、とやま情報フロントエリア計画の策定に取り組みます。また、県総合情報センターが行う地域情報化リーダー塾事業を支援するほか、移動通信用鉄塔施設の整備やケーブルテレビの放送区域拡張に対して助成するなど、地域の情報化を推進します。

- ・コミュニケーションバスのモデル運行に助成
- ・加越能鉄道万葉線の運行助成制度設立

## 五、国際化時代への対応

(15億3045万円)

### ●国際交流・国際協力の推進

昨年設立した環日本海環境協力センターの全国法人化を図るとともに、日本海の環境影響調査などを実施します。

また、本県の提唱で平成八年に設立された北東アジア地域自治体連合(四か国二十九自治体で構成)の総会を本県で開催し、環境、経済、学術文化等について協議します。

- ・環日本海貿易交流センターの事業の充実
- ・アメリカ・オレゴン州のステート・フェアに出展



## 三、工業の振興

(428億7770万円)

### ●創造的な技術力の向上

製造業における優秀な人材を確保・育成するため、大學生や若手技術者を対象としたものづくり講習会や工場見学会などを実施します。また、産学官の連携による大容量ポリマーバッテリーの共同開発を進めます。

### ●中小企業・地場産業の振興

県信用保証協会の出捐金を増額するほか、地域産業対策資金に経営安定特別枠を設けるなど、中小企業への円滑な資金供給を支援します。また、ベンチャー企業に対する投資支援制度の活用などにより、中小企業の新分野への進出や新産業の創出を支援します。

さらに、販路拡大の支援や広域商談会の開催など、下請企業の振興を図ります。



▶今年2月に開催されたベンチャープラザとやま

## 四、商業・サービス業の振興

(33億9159万円)

### ●商業の振興

市町村の中心市街地活性化基本構想などの策定に助成します。また、中小企業振興財団に中心市街地商業活性化基金を設置し、商店街活性化のためのソフト事業を支援します。



# 活

力ある産業づくり

(1092億5963万円)

## 一、新世紀への産業展開

(15億2361万円)

### ●頭脳集積富山の確立

二十一世紀に向けた富山県の産業施策についての基本的な方向を示す新しい産業ビジョンを策定します。

高岡オフィスパークについては、分譲開始にあわせて企業立地促進資金制度を拡充するとともに、企業の支援施設となる産業高度化センターや、デザインの創造拠点となるとやま総合デザインセンターの整備を進めます。

また、新川地区における展示交流施設の整備を図るため、魚津テクノ・スポーツドームの建設に助成します。



▶産業高度化センターおよびとやま総合デザインセンターイメージ図

## 二、農林水産業の振興

(579億3579万円)

### ●農林水産業の新たな展開

十月に、第八回全国食文化交流プラザを開催し、健康で楽しい食文化の創造を全国に提案します。

### ●たくましく魅力ある農業の確立

とやま農業アカデミー(仮称)を開設し、実践的、体系的な研修を実施するほか、就農支援資金の活用や農業機械の導入支援など担い手の育成を図ります。また、集落営農組織の育成や農協等の農作業受託センターの設置を支援するなど、地域ぐるみの営農体制づくりを図ります。

さらに、今年度から実施される米の緊急生産調整推進対策を円滑に進めるため、大豆コンバインの導入助成などに支援します。

### ●活力ある林業の展開

森林公社の林業機械化チームの育成や、高性能機械の導入支援などを行うほか、将来的な県産材の増産に備え、販路拡大等の流通活性化対策について調査します。



▲林業カレッジでの研修風景

### ●資源をはぐくむ水産業の展開

水産試験場の漁業調査船「立山丸」の代船建造を進めるとともに、アユ種苗生産施設やサクラマス増殖施設の整備に助成するなど、資源管理型漁業を推進します。

# 総

合政策の推進

(1519億993万円)

### ●総合行政の推進等

新富山県民総合計画の後期事業計画について適切な進捗管理を行い、総合的、計画的な行政を推進するほか、事業成果の評価手法について検討します。

### ●イメージアップ等

富山県がもっと元気になるようなアイデアを提案してもらおう日本のやる気・元気とやま推進事業や、富山の方言やうたに関する調査研究など、郷土愛を醸成する取り組みに対して支援します。

また、首都圏などにおいてラジオの時報に合わせたスポットコマercialを流すほか、ロケ地にふさわしい県内各所の映像資料を作成し、テレビ番組等への活用を働きかけるなど、本県のイメージアップを推進します。

### ●行財政改革、組織機構等

各種申請書への押印の廃止や添付書類の簡素化を進めるほか、職員の名札着用、旅券センターの旅券交付時間の延長など、県民サービスの向上を図ります。また、神通川工業用水管理所の運転休止など大規模事業の廃止・縮小や、国体運営の簡素効率化等に取り組みます。

組織機構では、保健所を現在の九保健所から四保健所、五支所に再編するほか、農業改良普及センターの三支所のうち二支所を本所に統合します。また、2000年国体局に「身体障害者スポーツ大会室」を設置します。

職員定数は、知事部局および警察職員については、行政改革により職員の減員を図る一方、国体開催準備など新たな行政需要への人員増が必要となるため据え置き、教職員については児童数の減少にともない百三十人減員します。



舞台幕の装置ではありません。

空の真蒼極まれば

宇宙のふかい底が見え

どこかの天で

何かが叫ぶ声がするのです

ドーランの役者ではありません。

連峰の銀冠が褪せると

そろそろ素顔にもどります

雷鳥も羽の色を変えるでしょう

石楠花もそつと萌え出すでしょう

いま故郷の田畑に光が射し

せせらぎの聞こえる小川の堤に

落のとうが咲き揃っています

人は笑みをとり戻しました

春はもう其処まで来ているのです



PIN UP TOYAMA  
ピンナップとやま

▲婦中町方面から望む立山連峰



ふるさと  
ふんばる  
記

# 大山町

人口/11,471人  
面積/572.32km<sup>2</sup>  
(平成10年2月1日現在)

## 〈大山町の概要〉

優雅な姿の薬師岳とその姿を写す有峰湖など、大自然に恵まれている。  
山麓には北陸最大の立山山麓スキー場や家族連れで野外レクリエーションが楽しめる家族旅行村があり、オールシーズンのレジャーランドとなっている。  
今年八月には、立山山麓で自然公園大会が開催され、県内外から自然を愛する大勢の人々が集い、交流を深める。



## 桜の下で盛り上がるろう！

### ごんべ祭り

四月十八日、常願寺川沿いの常西合口用水ブロムナード公園で、「第六回ごんべ祭り」が開催される。

「ごんべ」とは方言で、家から食べ物や飲み物を持ち寄って行う宴会のことをいい、この辺では、「今日ごんべせんまいか」という風に使っているんですよ」と語るのは、大山町商工会の吉秋潤さん。この祭りは、毎年、桜が満開になる頃に開催され、その名のとおり参加者が家庭料理を持ち寄って花見宴会を行う。合間には様々なイベントが行われるが、中でも大いに盛り上がるのが「宴会コンテスト」だ。これは、仮装した参加者が様々なパフォーマンスを繰り広げ、見ている人をいかに楽しませるかを競うというもの。「賞金二十万円を獲得しようと、町外からもたくさんの方が参加するんですよ」と吉秋さんは胸をはる。このほか今回は、町の特産品として開発された「大山うどん」をPRしようと、うどん生地を使ったオリジナル料理コンテストなども催される予定だ。

「このイベントのうりは田舎らしさ、あったかさです。ぜひ、遊びに来てほしいですね」と語る吉秋さん。宴会芸に自信のある方、桜を愛でながら騒ぎたい人は「ごんべ」してみてくださいいかがだろう。

※宴会コンテスト参加者募集は四月十日日まで



▲宴会コンテストのひとつコマ



▲賞金を手にしてご満悦



▲吉秋 潤さん

## 手作りにこだわった、布製絵本

### えぶろん企画



手でさわって楽しめる仕掛け絵本を製作しているのが、ボランティアサークル「えぶろん企画」だ。

「絵本には、フェルトなど手触りのよい布を使っています」と語るのは、代表の柴田公子さん。絵本のテーマは誰もが知っている童謡や童話。絵の部分はもちろん、文字もひと針ひと針丁寧に縫われ、手作りの温もりが感じられるものばかりだ。また、絵の中に登場する人形が取り外しできるといった工夫も随所に施されている。「手作りにこだわりたいので、年間に三冊くらいしか作れません」と柴田さん。これまで製作した二十冊あまりの絵本を保育園や病院、特別養護老人ホームなどに贈り喜ばれている。



▲柴田公子さん

メンバーは六名。全員で知恵をこめて全体構成などを考えた後、実際の製作に取りかかる。「絵の部分はページごとに分担するので、各ページで微妙な個性が出て面白いですよ。今は、既製の仕掛け絵本のアイデアを参考にしていますが、いつかは私たちがだけのオリジナル絵本を作りたいですね」と柴田さんはにっこり微笑む。

子どもだけでなく、大人の心も和ませてくれる「えぶろん企画」の絵本は、これからも多くの人に温もりを与え、親しまれることだろう。



▲心を込めて作った仕掛け絵本

## イギリスに親しみ、イギリスから学ぶ

### イギリス文化に親しむ会



▲マナーハウスで食事のマナーを学ぶ

イギリス文化に親しもうと、毎年研修旅行などを実施しているのが、「イギリス文化に親しむ会」だ。

「夏休みを利用して、これまで百名以上が訪英しているんですよ」と語るのは同会事務局長の北村正義さん。この会は、上滝中学校の生徒とその父兄を中心に平成六年に結成された。そのきっかけとなった人物が、以前、上滝中学校に勤めていた久郷真教諭である。「ケンブリッジ大学の留学経験を持つ久郷先生の体験談を聞くうち、子どもや父兄のイギリスへのあこがれが高まり、ついには実現に至ったのです。過去三回の研修旅行では、大学の寮に宿泊するなど、観光旅行にはない貴重な体験ができたほか、自然や街の美しさに感動の連続だったという。

同会では、研修旅行の経験を生かし、イギリスで盛んなガーデンニングの講習会を開催。「大山町は自然が豊かですが、街も花や緑でいっぱいになりたいですね」と北村さん。また、昨年十月の「日本ナショナルトラスト協会」全国大会での意見発表を機に、今後は自然保護活動にも取り組んでいきたいそうです。

異文化に触れることで受けた様々な刺激を支えるのは、ふるさとを愛する心に他ならない。



▲ガーデニング研修を実施



▲北村正義さん



## 立山で 両手いっぱい 大自然

## ～第40回自然公園大会参加者募集～

今年8月5日(水)～6日(木)の2日にわたり、立山山麓・立山一帯において、環境庁、富山県、国立公園協会の主催で、第40回自然公園大会を開催します。

「立山で 両手いっぱい 大自然」をテーマに開催するこの大会では、自然とのふれあいや共生について学ぶ様々な催しが繰り広げられます。大会への参加者を下記の通り募集しますので、皆さん奮ってご応募ください。



## ●開催日程

8月5日 (水)	14:40～16:00	式典	自然公園関係功労者表彰 自然讃歌等
	16:00～18:30	ふれあい交流	郷土芸能 特産品販売等
	19:00～20:50 21:00～21:40	夕べのつどい キャンプファイアー	各種アトラクション 立山の自然紹介 C.Wニコルのふれあいトーク ほか
8月6日 (木)	8:00～12:00	野外活動	自然散策やキャンプなどの種目を用意 (別記※)

## ●場所

- 8月5日(水) 立山山麓山野スポーツセンター運動広場  
(大山町)
- 8月6日(木) 立山山麓地域・中部山岳国立公園区域  
(大山町・立山町)

## ●募集人数

- 式典等参加者(日帰り) 400名  
式典・野外活動参加者(一泊) 200名(内訳別記※)

## ●参加条件等

- ・グループや家族でも参加できます。
- ・中学生以下は、保護者の同伴が必要です。
- ・野外活動の一部は、別記の参加要件があります。

## ●参加費用

無料。ただし日帰り参加者の5日の夕食は各自負担とします。

## ●応募方法

市町村の自然保護担当課に置いてある参加申込書に必要事項を記入のうえ事務局までご応募ください。(応募者多数の場合は抽選とします。)

## ●締切り

5月6日(水) 当日消印有効

## ●その他

JR富山駅から無料送迎バスを運行するほか、会場周辺に自家用車駐車場を用意します。なお、荒天の場合は規模の縮小等により参加できない場合がありますのでご了承ください。

## ●申込み・問合せ

第40回自然公園大会富山県実行委員会事務局  
〒930-8501 県庁自然保護課内(住所記載不要)  
☎ 0764(44)3106  
FAX 0764(44)4430

## ※ 野外活動種目および募集人数

- |                  |     |
|------------------|-----|
| ① 高山植物ウォッチング     | 10名 |
| ② 立山カルデラ探訪       | 20名 |
| ③ 八郎坂登山          | 50名 |
| ④ 立山登山           | 20名 |
| ⑤ 木とのふれあいウォークラリー | 20名 |
| ⑥ ネイチャーゲーム       | 10名 |
| ⑦ ファミリーキャンプ      | 60名 |
| ⑧ パラグライダー        | 10名 |

(参加要件)

- ・①～④、⑧は、小学校5年生以上
- ・③、④は体力に自信のない方は、ご遠慮ください。

## ある日のバードウォッチング

富山県バードマスター 酒井初江



ハシボソガラス

ハシブトガラス

日ざしは明るく、吹く風は柔らかく、緑萌えだし、大地目覚める時節―春。フト、外へ出てみたくなる季節到来です。

先日、そんな天気誘われて友人と常願寺川河口へ出かけました。彼女は最近、鳥に興味を持ち、「鳥をみたい」というのです。この辺りは私のバードウォッチングのテリトリー。近くには古志の松原と称される松の防風林が広がる浜黒崎海岸もあり、一年を通じて多種の鳥が観察できる所です。そろそろ鳥の世界も繁殖の季節、格好の観察日和り。JR北陸線鉄橋近くの通称「サギの森」にはアオサギ、コサギ、ゴイサギなどが二三百羽も集まっています。サギ類は一か所に集まって集団で子育てをする習性があります。これをコロニー(集団営巣地)と呼んでいます。その賑やかさは大変なものです。

サギの森を眺めていた友人が「いまガアガアって鳴いているのはカラスでしょ?」でも向こうでカアカア鳴いていたのも、確かカラスだと思っただけ? 「気分によって鳴き声を変えるの?、それとも雄・雌の違い?」などと首を傾げていましたが…

そうなんです。「ガアガア」も「カアカア」も鳴いているのはカラス。実は私たちが日常的に見ているカラスは、ハシボソガラスとハシブトガラスの二種類なのです。嘴の太いカラス(ハシブトガラス)が「カアカア」の声、嘴の細いカラス(ハシボソガラス)が「ガアガア」の声の持ち主なのです。

ちなみに漢和辞典でカラスという字を探すと、「鳥」と「鴉」の二字が出てきます。「鳥」の項にカラス・黒いなど。「鳥」から線一本を略した形。カラスは色が黒く、遠くから

見て目がどこにあるかわからない、ということから「鳥」の目を省いてその義を示す。

「鴉」の項にカラス・ハシブトガラス・ハシボソガラス。意味を表す「鳥」と音を表す「鴉」(カラスの鳴き声の意)からなる。と書かれています。漢字はカラスの特長―黒くてガアガアあるいはカアカア鳴く鳥であること―を表しているのです。

この日、友人は「カラスが二種類いる」という新事実を発見して大満足。常願寺川堤防を戻りながら「あの鳥は?」「あの声は?」を連発。そして曰く「何でも関心を持つと見えてくるし、聞こえてくるものねえ。こんなに、いろいろの鳥がいるとは思わなかった」。

ヒバリがあちこちで鳴いていました。常願寺川河口近くのアシ原は、もうしばらくしたら「ギョギョシ、ギョギョシ」とオオヨシキリの声でいっぱいになり、カッコウの姿も見られることでしょう。南国から子育てのため、ふるさと富山に戻ってくるのです。

間もなく、バードウォッチャーにとって一年中で一番晴れやかで楽しく、忙しい季節がやってきます。

あなたもバードウォッチングに出かけてみませんか。



ヒバリ

ESSAY



# 県からのお知らせ

## 募券佳果

### 県民カレッジ「自由塾」塾生募集

「仕事や家事以外の時間に交流したり、学んだりしたい」。そんな声にお応えし、県民カレッジでは今年も五月から「自由塾」を開設します。ボランティアの県民教授を中心にいろいろなテーマの講座が進められます。

講座テーマ・ミステリーを楽しもう

- ・男性諸氏！Coolingしま専科？
- ・ジャズを楽しもう！

・天文楽のすすめ ほか全39講座

募集期間 4月1日(水)～28日(火)

定員 1講座あたり20名程度(多数の場合は抽選)

対象 一般県民(なかでも職業人)

申込方法 市町村の文化会館や公民館などにある塾生募集要項に添付してある受講申込書に必要事項を記入し、80円切手を添えて県民カレッジへ

受講料 自由塾運営費として2000円必要。その他、材料費などが必要な講座もあります。

問合せ 〒930-0096 富山市舟橋北町7-1

富山県民生涯学習カレッジ学習企画課自由塾係

☎0764-41-8635 (内)222

### 黒部ルート見学会参加者募集

黒部峡谷鉄道終点の樺平と黒部ダムを結ぶ黒部ルートの

参加費 無料

以上、申込み・問合せ

富山県中央植物園 ☎0764-66-4187

### 「いごもアートミュージアム」開催

イタリアの造形作家、ブルーノ・ムナリさんの作品展のほか、「木をつくる」はっぱのスタンプ」など8種類のワークショップを行います。

開催期間 4月25日(土)～5月31日(日)

毎週火曜日は休館(祝祭日は開館)

参加費 無料(コーナーによって材料費200円必要)

問合せ 富山県こどもみらい館

☎0766-56-9000

### 「新しいピアノ・コンチェルトとの出逢い」開催

オーディションにより選ばれた県内の小・中・高校生が、ホール国立クラフ室内管弦楽団と共演します。

会場・日時

●小杉町文化ホール 5月23日(土) 午後6時開演

### みなさんの相談窓口

- 県政について  
県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内)  
☎(0764)31-3131(県民相談電話)  
FAX 44-3300(県民相談ファックス)
- 高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内)  
☎(0766)21-9411(代)
- 魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内)  
☎(0765)24-5311(代)
- 砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内)  
☎(0763)33-5151(代)

●物価ダイヤル  
物価に関する苦情や相談があればお気軽にお電話ください。  
☎(0120)16-7400(県庁県民生活課内)

●消費生活については  
消費生活センター  
富山市湊入船町6-7 サンフォルテ内  
〈一般相談は〉☎(0764)32-9233  
〈金融相談は〉☎(0764)33-3252

消費生活センター高岡支所  
高岡市本丸町7-1 本丸会館内 ☎(0766)25-2777

●交通事故については  
富山県交通事故相談所東別館1階  
☎(0764)31-4111 内4400

●サンフォルテ電話相談  
あなたの生き方、家族や職場の悩みごとの相談は  
☎(0764)32-6611

●相談110番  
家庭問題・悪質商法など、どんな相談にも応じます。  
☎(0764)42-0110

●シルバー110番  
高齢者や家族の心配ごと、悩みごとに富山県高齢者総合相談センター☎(0764)41-4110

●よい子の電話相談  
子育てに関して心配や悩みにお答えします。  
☎(0764)33-4150(県庁生涯学習室内)

### 県からのホットニュース

●テレビ広報  
■チューリップテレビ  
毎月第3日曜日 AM10:00～10:52  
「知れ知れ未知ル 富山見たモン勝ち」

■富山テレビ 毎週日曜日 AM9:00～9:30  
「とやま超発見!フォーカス・イン2」

■北日本放送 毎週日曜日 AM11:00～11:30  
「こんには富山県です」  
4/5 あなたの声を県政に  
～県政バスター～

4/12 我がまちふるさと自慢 ～富山市～  
4/19 健やかな暮らしづくり ～保健所再編～  
4/26 花と緑に親しむ

■北日本放送 毎週土曜日 AM9:30～9:45  
県教育委員会 小さな手 大きな目「あしたの家族」

●ラジオ放送  
■FMとやま「とやま県聞録」  
県政や県内の話題を音楽にのせておとどけます。  
毎週月～木曜日 AM11:30～11:40

●新聞広報「県からのお知らせ」  
■北日本、富山、読売、北陸中日、朝日、毎日  
毎月第2、最終土曜日

### 平成10年度 5月街頭献血日程

日曜日	献血場所	時間
3日	北陸ジャスコ高岡店	10:00～16:00
5日	高岡サティ	10:00～16:00
8日	滑川市役所前	12:30～16:00
17日	魚津サンプラザ	10:00～16:00
21日	入善町商工会館前	9:30～16:00
22日	福岡町役場前	9:30～12:00
31日	JR富山駅前	10:00～16:30

※都合により変更する場合がありますので、当日の新聞・テレビの街頭献血案内等で確認下さい。

●マリエとやま6階の献血ルームでは、月曜日を除く毎日(年末年始、マリエ休館日を除く)献血を受け付けています。  
受付時間 全血献血 10:00～12:30 14:00～18:00  
成分献血 10:00～12:00 14:00～17:30

●マリエ献血ルーム(☎0764-45-4500)  
血液センター(☎0764-51-5555)

### 公募見学会(前期)を次のとおり実施します。

実施期間 5月:28日

6月:4、11、17、18、24、25日

7月:1、2、8、9、16、23、30日

8月:6、20、27日

(9月～11月は、応募要領をご覧ください。)

対象 小学校5年生以上の健康な方

(小学生は保護者同伴)

コース ・樺平出発コース 9時20分集合

・黒部ダム出発コース 10時45分集合

定員 両コースとも1回につき30名

応募 市役所及び町村役場窓口、県庁、関西電力県内事業所等で応募要領を配布

申込み 黒部ルート見学会公募委員会事務局

〒930-8691 富山中央郵便局私書箱59号

☎0764-42-8263

### 「とやま農業アカデミー(仮称)」開設

県では、農業に興味がある方、将来農業をやってみたい方、農業経営をもっと充実したい農業者の方を対象に、「とやま農業アカデミー(仮称)」を開設します。

1 就農啓発研修(対象:学生)

○高校1年生 ハケ岳農業実践大学校での体験実習等(45名)

○高校2年生 先進農業者実習、就農計画策定等(30名)

○高校3年生 志向する経営にあった先進農業者実習(10名)

○短大・大学(短期入門研修)

水稲栽培基本技術の実習、若手農業者と

の交流(25名)

2 中期体験研修(対象:社会人)

○スクーリング等による水稲・園芸の総合学習(15名)

○希望作物に応じた基礎的な実践体験(45名)

3 長期実践研修(対象:認定就農者)

●富山県教育文化開館 5月24日(日) 午後6時開演

入場料 2000円(全席自由)

問合せ 富山県教育文化会館 ☎0764-41-8635

小杉町文化ホール ☎0766-56-1515

### 旅券センターの旅券交付時間延長のお知らせ

4月から旅券センターの旅券交付時間を次のとおり延長します。

〈旧〉月～金曜日 午前9時～午後4時30分

〈新〉延長する日 火曜日・木曜日

交付時間 午前9時～午後7時

※ただし、申請の受付は、現行どおり午後4時30分までとなっておりますのでご注意ください。

### コンパクト版『とやまの歴史』刊行

富山県の古代から現代までをコンパクトにまとめた『とやまの歴史』が刊行されました。イラストや写真、古文書をふんだんに盛り込み、



○本格的な実践体験と経営目標の策定、経営管理のノウハウ習得(30名)  
※募集および受講内容・期間についての問合せ  
県庁普及技術課 ☎0764-44-9623

### 「国際青年の村'98」参加青年募集

約20か国の外国青年たちと一週間寝食を共にして、各種の交流活動を行う「国際青年の村'98」に参加してみませんか。

期間 7月22日(水)～29日(水)

場所 国立妙高少年自然の家

対象 概ね20歳から30歳で日常英会話ができる男女

参加人数 日本青年150名 外国青年150名

応募締切 5月6日(水)

応募先 県庁女性青少年課 ☎0764-44-3138

### お知らせ

#### 中央植物園催し案内

●植物園講習会

日時 4月18日(土)・19日(日) 午前10時～午後4時

(2日連続で行います。)

場所 富山県中央植物園管理研修棟 研修室

講師 豊田路子(植物画家・フェアリーリングの会)

岡田宗男( )

定員 50名(往復はがきによる申込み先着順)

参加費 画材費として500円程度

#### ●植物学講座「スミシロの観察」

日時 4月26日(日) 午後1時～午後4時

場所 富山県中央植物園管理研修棟 実習室

講師 橋本 保氏(筑波実験植物園園長)

定員 24名(往復はがきによる申込み先着順)

手軽に読める内容になっています。

富山県公文書館や富山県刊行物センター、主要書店で購入できます。

定価 590円

問合せ 富山県公文書館 ☎0764-34-4050

### 平成10年度 中小企業設備近代化資金貸付のご案内

県では、中小企業の皆さんが平成10年度に新鋭機械設備を購入する際、その設備資金の50パーセントまでを無利子で貸し付けています。

貸付金額 50万円以上4000万円以下で、対象設備額の50パーセント以内

償還期間 原則として5年以内(据置期間1年を含む)

受付期間 第1回 5月1日(金)～5月22日(金)

第2回 8月3日(月)～8月21日(金)

問合せ 県庁中小企業課

☎0764-44-3248





## サプリメント(栄養補助食品)とは?

**Q** 最近、スーパーなどでサプリメント(栄養補助食品)が売られています。これは薬局で売っている栄養剤と違うのですか? またその効果は?

**A** 「一粒でレモン五〇個分のビタミンC」「朝食代わりに」など、手軽さをうたったサプリメントが私たちの周りに多く出回っています。特に、最近では小型でおしゃれなパッケージの商品が続々登場し、若者や女性をターゲットにした市場の規模はここ数年で大きく拡大してきました。さて、サプリメントとは、ビタミン類やミネラル(カルシウムや鉄)、β-カロチンなどといった特定の栄養素を主成分とした食品のことで、錠剤タイプのもので飲料、ビスケットなどの菓子タイプのもので販売されています。

このうち、錠剤タイプのものについては、薬局に売られている栄養剤と成分は同じです。ただ、サプリメントはあくまで食品なので、医薬品と違って薬効は表示できず、医薬品と区分するために、三角形や六角形の形で売られています。

ところが、医薬品と食品とを区分する形状の規制が緩和されたほか、昨年四月からビタミン類が食品扱いになったことから、今後は市場での競争がさらに激化するのではと予想されています。

菓子タイプのもので、いちご味のビタミンやヨーグルト味のカルシウムなど種類も豊富。おやつ感覚でつい食べすぎてしまいがちですが、これらに頼り過ぎ、偏った栄養の摂り方をしていると健康を損なう恐れがあります。

過剰な健康志向から特定のサプリメントに偏るのではなく、バランスよく栄養を摂ることが大切です。そのためにも、日頃の食生活を充実させるように心がけましょう。

相談は、県消費生活センター1、電話07664(32) 92333、高岡支所、電話0766(25) 2777



## 編集後記

★「サッカーのどこが楽しいか」という問いに「サッカーの全てが楽しい」と答えた西野泰正君。そういえば、以前、柳沢敦選手取材したときも全く同じ答が返ってきた。FCひがしの中川代表によれば、サッカーの全てが楽しいというのは状況判断ができている証拠だという。同クラブは、何よりも自由にサッカーを楽しませることを主眼としている。そうすることで、選手たちは自分で考え動くこと、つまり、一番高度な技術である「状況判断」を身に付けているのだ。(M・K)

★「一年間連載してきた『とやま水紀行』も今回が最終回。富山の水の豊かさを読者の方々に伝えたいと思って書いてきたが、文章の拙さゆえ、どれだけ伝えることができたか???。五月号からは、新シリーズが始まる。広報誌担当一同、心機一転がんばります。ご期待ください。(M・I)

今月号で掲載したPIN UP TOYAMAの写真を選定5名の方にワイド六ツ切(25×18センチ)でプレゼントします。希望される方は、官製ハガキで下記の様式でお申し込みください。平成10年5月22日消印有効です。

富山県広報課 写真プレゼント 4月号係あて	9308501
氏名	年齢
住所	
電話	
本誌を読んだ感想	

## とやま水紀行

## ミズバシヨウに彩られた龍神伝説の池

### 縄ヶ池(城端町)

縄ヶ池は、城端町の高清水山の山腹、標高八百三十メートルにある天然池。三方を原生林に囲まれた池の南側の湿地は、ミズバシヨウの群生地として知られる。標高千メートル以下にあるミズバシヨウの大群落は、日本で最も低標高の群生地として学術的にも貴重で、県の天然記念物に指定されている。ミズバシヨウの最盛期は五月中旬から下旬。黄色の花穂とそれを包む純白の仏炎苞、そして葉の鮮やかな緑色は、初夏の陽光に映え、訪れる人の目を魅了させる。また、ブナやトチノキ、ザゼンソウなどが自生する池の周囲は、植物愛好家にとっても貴重なスポットである。

ところで、縄ヶ池には次のような龍神伝説がある。約千年前の延喜年間のこと、弓の名人、藤原秀郷が、近江の国で大百足を退治した。そのお礼にと琵琶湖の主である龍神からもらい受けた龍の子を自分の領地(城端町養谷)に持ち帰って小池に放ち、山腹に縄を張って折りを捧げたところ、一夜にして辺りは大きな池と化したという。これが、縄ヶ池の名の由来である。

大自然の山懐に抱かれ、龍神伝説と相まって神秘的なたたずまいを見せる縄ヶ池。だが、ミズバシヨウの開花期ばかりは、白く可憐な花々の間を縫うように歩を進めるハイカーたちで賑わう。縄ヶ池が最も華やきを見せる一時である。



(一年間連載してきた「とやま水紀行」は、今回をもって終了させていただきます。ご愛読ありがとうございました。)



# 花いっぱい 緑豊かな 富山県

— 彩り添えて2000年国体 —



## 花と緑の県づくりキャンペーン (4/1～5/31)

県では、21世紀に向けて「日本一の花と緑の県」づくりをいっそう進めていくため、4月・5月の2か月間、「花と緑の県づくりキャンペーン」を実施します。

皆さんも、この季節、自宅の庭で、地域で、学校・職場で、花づくり、緑づくりに取り組んでみませんか。2000年国体には、花と緑いっぱいにして来県者を迎えましょう。

## 出かけよう！花と緑のイベントへ



### 花と緑の春のフェスティバル

4/11(土)・12(日) 富山市稲荷公園  
苗木や花鉢の即売会のほか、花と緑の講習会などを開催します。  
問合せ 富山市公園緑地課  
☎0764(43)2110



### すいせんフェスティバル

4/18(土)・19(日)  
魚津市長引野すいせん園場  
可憐なスイセンたちが皆さんを出迎えます。(スイセン花鉢の即売、郷土芸能)  
問合せ 魚津市農業水産課  
☎0765(23)1034



### ふくの花と緑のフェスティバル'98

5/30(土)・31(日) 福野町園芸植物園  
色とりどりの夏花が園内に咲き誇ります。(花のオブジェ、香りの館、即売コーナー)  
問合せ 福野町産業振興課  
☎0763(22)1106

## 花と緑の県づくりアイデア・事例募集

県民の皆さんが実践しているユニークな緑化の事例やアイデアを募集します。お寄せいただいたアイデア等は県民に広く紹介するほか、今後の緑化活動に生かしていきます。

- 募集期間 4/1(水)～6/30(火)
- 賞 最優秀賞1点 優秀賞3点  
アイデア賞数点
- 問合せ 〒930-8501(住所記載不要)  
県庁林政課 森林育成・緑花係  
☎ 0764(44)3386  
FAX 0764(44)4428



### その他のイベント

- チューリップ観光農園 4/15(水)～5/5(祝)  
場 所 滑川市中村 県道富山魚津線沿い  
問合せ 滑川市農林課 ☎0764(75)2111
- 吉峰グリーンフェスティバル 4/29(祝)  
場 所 立山町 グリーンパーク吉峰  
問合せ 立山町農林課 ☎0764(63)1121
- 高岡市花と緑の総合展 5/15(金)～17日(日)  
5/22(金)～24日(日)  
5/29(金)～31日(日)  
場 所 高岡おとぎの森館  
問合せ 高岡市緑花対策課 ☎0766(20)1417